

『放課後等デイサービス自己点検及び評価シート』

作成日： 令和5年5月18日

事業所名： はたけの家ぼだい

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
1 環境・ 体制整備	①支援内容にあった指導訓練室・相談スペース等の確保	両方確保している
	②職員の専門性・配置数 あい・さかいサポートリーダーの配置の有無	保育士1名・児童指導員2名を配置 あい・さかいサポートリーダーの配置は無し
	③送迎体制・添乗員の確保	確保している
	④合理的配慮の視点に基づく環境整備	整備している
	⑤職員の健康診断の実施	実施している
2 業務改善	①アンケート等による利用児・保護者のニーズの把握とフィードバック	連絡ノートや面談、送迎時に話をし把握している
	②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修 (障害児通所支援事業者育成事業利用の有無)	施設内での研修実施 施設外での研修参加
	③虐待防止等のための責任者を設置	設置している (虐待防止委員会を設置)
	④利用児、保護者からの苦情や意見への対応及び事業運営への反映	その都度対応し、会議の結果により反映している
3 適切な支援の提供	①児童発達支援管理責任者による放課後等デイサービス計画の作成（アセスメント・利用児及び保護者の意向確認・計画案の作成・会議開催・計画の保護者への説明及び交付）	モニタリング→アセスメント→ニーズの把握→計画案の作成→会議→再度計画案の作成→面談（保護者への説明）→計画決定→計画の交付
	②モニタリングの実施、計画の見直し	実施している

	③個別の課題に対応した活動内容・プログラム	実施している (当日の本人の様子により変更することもあり)
	④ミーティング等の実施	定期的実施している
	⑤支援内容の記録	日々の支援内容を毎日記録している
4 関係機関との連携	①サービス担当者会議への参加(障害児相談支援事業所との連携)	参加している
	②学校との連携	担当者会議への参加や送迎時に情報交換や共有
	③他の放課後等デイサービス事業所、障害福祉サービス事業所等との連携	行っている
	④(特に医療的ケアを必要とする利用児について)主治医や協力医療機関等との連携・連絡体制	協力医療機関との連携は行っている
	⑤学校を卒業する際の就労移行支援(引継ぎ等)、就学前施設との連携(情報共有・引継ぎ等)	
	⑥「あい・ふぁいる」の活用	あいふぁいるに基づいた形式のものを活用
	①事業所で実施している支援(支援内容、プログラムなどを記載してください。)	主として生活面での支援。 生活支援・・・自分でできることを増やす(着替え・入浴) 人間関係・・・異年齢との関わりや関わり方(外出等) 表現・・・思いを伝える方法(言葉や道具、ツールを使用) 健康・・・食育や屋外活動での体力作り(調理実習や畑活動)

5 保護者への説明責任等	②運営規程、支援内容、利用者負担の説明	実施している
	③保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	実施している
	④会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	月に1度、通信として配布
	⑤日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	連絡ノートにて実施している
	⑥おやつ代等実費徴収している費用に係る領収書の発行、精算報告	請求書と領収書を発行
	⑦身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	実施している
	⑧個人情報の適切な取扱い	実施している
6 非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の整備と職員、保護者への周知	各マニュアルを整備している
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	年に2回の避難訓練の実施
	③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有	実施している

	<p>④サービス提供中の事故を防ぐための取組等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具は大きい目のものを使用 ・必要な場所の鍵は届かないところへ設置 ・窓は頭が入らない幅までしか開閉できないようにしている。 ・職員間の密なコミュニケーション（声掛け）
	<p>⑤感染症対策の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い消毒 ・施設内・設備の消毒 ・食器類の殺菌庫での消毒、酸性水の使用
<p>7 その他</p>	<p>① 地域との交流</p>	<p>地域の子ども園との交流</p>